

## 2025 年のデリバリー市場規模は 8240 億円の見込み

成長率は前年比 2.0%増、コロナ前比 97.0%増

### <外食・中食 調査レポート>

2025 年 12 月 17 日

サカーナ・ジャパン株式会社

(エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更)

外食・中食市場情報サービス『CREST®<sup>\*1</sup>』を提供するサカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更、東京都港区、ケビン・ソー代表）は、デリバリー市場レポートを 2025 年 12 月 17 日に公表します。

本分析レポートでは、大きく以下のことが分かります。2025 年 1-12 月計のデリバリー（出前）市場規模は、8240 億円で、前年同期比 2.0%増、コロナ前の 2019 年比 97.0%増の見込みです。

### 2025 年のデリバリー市場規模は 8240 億円の見込み

2024 年 1-12 月計のデリバリー（出前）市場規模は、8240 億円で、前年同期比 2.0%増、コロナ前比 97.0%増の見込みです（図表 1）。外食（イートイン）が成長する中、デリバリーの売上は、2024 年に一度減少しましたが、2025 年は再び増加しました。

<図表1> デリバリー（出前）市場規模推移（億円）と前年比%



\*小売店、弁当・惣菜店、自動販売機、学食・社食を除くレストラン業態（宅配ピザ含む）における宅配  
\*自社デリバリーとフードデリバリー配送業者を含む。

出典: Circana, CREST®, 2015年1月 - 2025年10月のデータを基に2025年の見込みを試算

サカーナ・ジャパン フードサービスディレクターである、東さやか（あずま・さやか）は、次のように話します。「2025 年のデリバリー業界では、店頭価格と同一価格での提供や、配送料の無料化といった施策が増加し、競争が激化しました。2024 年にデリバリー市場が減少に転じ、業界の危機感が広がる中、節約志向が強まる環境下で、消費者にとってネックとなる配送料や店頭より高い価格

設定に着目し、利用ハードルを下げる動きが加速しています。都内では新規デリバリーサービスが参入し、広告展開も活発に行っています。このような施策が業界の起爆剤となるのか、再び注目が集まっています。」

**\*1 CREST®**

外食・中食市場において「いつ、誰が、どこで、何を、どのように食べ、どの程度満足したか」など消費者のあらゆる喫食動態データを1年365日、消費者から収集し、年間13万を超えるサンプル数を元に分析できる情報サービスです。外食市場規模、中食市場規模、客数を業態、セグメント別に把握可能です。世界13か国で実施。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/service/food.html>

---

■ 本件に関するお問い合わせ先

サカーナ・ジャパン株式会社

担当：東（あずま） さやか

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

Email : [circanajapan.info@circana.com](mailto:circanajapan.info@circana.com)

■ 会社概要

会社名 サカーナ・ジャパン株式会社（エヌピーディー・ジャパン株式会社より社名変更）

英名 Circana Japan Ltd.

設立年月日 2003年 4月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

資本金 80,000,000円

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

代表者 ケビン・ソー